

GOVERNOR'S

Rotary International District

MONTHLY LETTER

2016-17 2760



人類に
奉仕する
ロータリー



CONTENTS

- 02 ガバナーメッセージ
- 03 「会員増強・新クラブ結成推進月間」によせて
- 04 表敬訪問
- 06 会員増強セミナー報告
- 07 第1回地区内広報・雑誌委員長会議報告
- 08 第1回地区内クラブ危機防止に関する研修会事業報告
- 09 第27回インターアクト年次大会
- 10 2019-20年度 ガバナー候補の推薦について
- 11 ハイライトよねやま196
- 13 「第3回ワールドフード+ふれ愛フェスタ」による奉仕事業のご報告
- 14 「第4回ワールドフード+ふれ愛フェスタ」インドネシア支援
- 15 「第4回ワールドフード+ふれ愛フェスタ」広告協賛募集のご案内
- 16 地区大会のご案内
- 17 コーディネーターニュース
- 18 文庫通信/事務局員紹介/個人配信・登録方法

ガバナー月信
2016 / Aug

8



表紙の写真：
岡崎城下家康公夏まつり花火大会

※掲載されている写真等の無断転載はご遠慮ください。

ガバナーメッセージ



Rotary Serving Humanity

人類に奉仕するロータリー



今年一月のサンディエゴの国際協議会で、ジョン・ジャーム会長は、Rotary Serving Humanity をテーマにかかげました。「人類に奉仕するロータリー」と訳されています。会長は発表の中で、ロータリアンは困っている人がいたら、背を向けず手を差し伸べる、そして仲間のロータリアンと一緒に行動する、それがロータリーですと説明されたことがとても印象的でした。彼の想いは、Rotarian must be serving for people every day. 「ロータリアンは毎日奉仕し続けましょう」ではないかと思えます。

ジョン・ジャーム会長のこのスピーチを聞いて、Be The Rotarian, Find A Rotarian. ～真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう～ という言葉を思い出しました。実はこれは、私が会長をした 2011-12 年度岡崎ロータリークラブの会長方針であります。

この私の方針は、アーサー・フレデリック・シェルドンの 1911 年に書いた、「奉仕の哲学」を読んで、One Profits Most Who Serves Best. (最も奉仕するもの、最も多く報われる) を理解して、「奉仕活動をしましょう」という意味を込めたものでした。それ故にジョン・ジャーム会長の想いと同じということで今年度の地区方針とさせていただきました。

今回国際協議会でジョン・ジャーム会長から学んだことは、ロータリーのブランドである、中核的価値、① Fellowship (親睦) ② Integrity (高潔性) ③ Diversity (多様性) ④ Leadership (リーダーシップ) を再認識して、⑤ Serving (奉仕活動) を通じて、人びとを笑顔にしましょう。そうするとその人たちの笑顔が 我々ロータリアンの笑顔になるということでした。

奉仕は、理念ではなく、人が人を笑顔にする活動です。別な言葉で言えば、毎日の笑顔の共有のために奉仕し続けることが真のロータリアンです。そして真のロータリアンは地域の人びとと一緒に奉仕活動をして、ロータリーのブランドを知ってもらい認知度の向上を目指します。

各クラブは地域の課題に向き合い、地域に良いコトをして、そのことを地域の人に広報して、公共イメージの向上を目指します。又、多くのロータリアンに新たな奉仕活動に参加してもらい、笑顔の共有を体験してもらい、そういうことが会員の退会防止や会員増強にもつながるのではないのでしょうか。

真のロータリアンになって、新しいロータリアンを見つけましょう。



「会員増強・新クラブ結成推進月間」によせて

地区会員増強委員会 委員長 光岡新吾



8月は会員増強・新クラブ結成推進月間です。ロータリーの会員数はバブル崩壊後減少を続け、やっと前々期下げ止まったものの、前期6月末には133名の退会者が出て、結果的に10名のマイナスにまた逆戻りしてしまいました。毎年毎年会員増強は、RI、地区において最重点テーマの一つとして取り組まれています。

2016-2017年度RIテーマは ～人類に奉仕するロータリー～です

ジョンF・ジャーム会長は今日の世界で意義ある奉仕を行う最善の道はロータリーの会員になること、また自分の経験から、自分の人生が大きく変わったのはあるロータリアンから「私のロータリークラブの例会に来ませんか」と誘われた時から始まったとも言ってみえます。ポリオ撲滅等の社会奉仕、価値観を分かち合える友人を見つける、そして人生の最大の目的は、「人類の為に奉仕する」ことだと信じている人に出会うことだと言ってみえます。

今年度服部ガバナーの地区方針は Be The Rotarian, Find A Rotarian

～真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう～です。

今、我々ロータリアンが感じている幸せ、満足感を他のまだ体験していない方に是非味わっていただくためにも会員増強をしていかなければいけません。

そのためには具体的に

- 1、各クラブで、今年度の会員増強目標最低純増3%以上、3年後の中期会員増強目標、そして10年後の長期会員増強目標を話し合って策定していただく。
- 2、ロータリーの中核的価値の一つである多様性として女性会員、若い人の入会を促進する。女性会員の数が世界の平均は17%を超えていますが、当地区は5%にも達していません。せめて後1%の女性会員を増やして、活力あるクラブを創っていきましょう。
- 3、会員維持、退会防止に力を入れる 毎年12月末、6月末は退会者が増えます。日頃からやめそうな方がいたら早めにしっかりフォローをしていただく、やめると結論を出してからでは手遅れです。また新入会員の方には、入会后1年間はしっかり推薦の方が面倒を見ていただき、合わせて例会以外の同好会、趣味の会等にも必ず入っていただき、人間関係を構築していただく。

会員増強は誰かがやってくれるのを待つのではなく、みなさん一人一人の協力がなくてはできません。2760地区は5000名の会員を目指して頑張りたいと思います。是非ご協力をよろしく願いいたします。

委員会活動報告 I



会員増強セミナー開催

平成28年7月22日（金）午後3時～5時
愛知県産業労働センター（ウィンクあいち）901号

文責 半田RC 地区会員増強委員会 委員 酒井 良輔

国際ロータリー第 2760 地区 2016-2017 年度地区会員増強セミナーが、今年も盛大に開催されました。山崎克哉地区会員増強副委員長の開会挨拶。大暑の時期であるが、気温 28 度。会場が狭く定員 171 名の会場に約 150 人が縦長の会場にほぼ満席となり後方に着席されたメンバーの皆様には、ご不便をおかけいたしました。

服部良男ガバナーのソーシャルメディアを積極的に取り入れて、ロータリー活動を拡散し RI 会長テーマである「ROTARY SERVING HUMANITY」を実践し地区方針である「Be The Rotarian, Find A Rotarian.」のお話をいただきました。その後、神野重行ガバナーエレクト、光岡新吾地区会員増強委員長が挨拶され、今回のセミナーの開催趣旨が会員強化月間を控えた重要な時期であること。また、女性の立場から司 葉子さんをお招きして、会員増強に役立てていただきたい。そして、各分区で女性会員の多いクラブでの成功事例発表をお願いしたこと、さらにはクラブのダイバーシティー化多様性についての取り組等。セミナーでは、「ロータリーと私」という演題で、2750 地区元会員増強委員長 女優 司 葉子さんの PR ビデオから始まる、東京恵比寿ロータリークラブのお話やご自身のご家族にロータリアンが多く自然と抵抗なくロータリー活動に入られたエピソードなど非常に興味深いお話をいただきました。

事例発表では、南尾張分区 半田 RC 森田 亨会長 東尾張分区 瀬戸北 RC 二宮あずさ元幹事 東名古屋分区 名古屋アイリス RC 菊池富士子幹事 西三河分区 三河安城 RC 小野 郁幹事の 4 名の皆様にそれぞれのクラブのお話をいただき、会場は非常に盛り上がりを見せておりました。締め括りは、恒例ともなりました、8 分区ガバナー補佐による分区目標。岩月 昭佳 地区幹事の講評 岩月 一郎地区副幹事の閉会挨拶と 5 分間延長して、終了となりました。ご参加いただきました、皆様に御礼申し上げます。



委員会活動報告 II



第1回地区内広報・雑誌委員長会議報告 (H.28.7.20開催)

公共イメージ向上委員会
委員長 籠橋美久

服部良男ガバナー出席のもと、2016～2017年度地区内広報・雑誌・IT委員長会議を下記のとおり開催いたしました。各クラブの委員長の皆様にご協力を頂き、実りある会議になりましたこと、誠に有難うございました。

今年度は、ソーシャルメディアを利用した活動が主体となり、ロータリアン自らロータリー公共イメージ向上に向け活動するためのツールとしての説明を行ないました。

これにより、各委員長のソーシャルメディア理解度が増し更なる活動が期待出来ると思います。

これらの入り口的な事柄である My Rotary の登録から始め、一人でも多くの登録者を増やすべく情報の必要性、登録方法、また、情報伝達等の説明を行いました。

また、これらの登録時における疑問点、登録の難解を解決するためのアドバイザー役の選任 (My Rotarian) をお願いし、更なるソーシャルメディア化の推進を説明しました。



開催日時 : 2016年7月20日(水) 16:00～19:00

開催場所 : 名鉄グランドホテル

参加クラブ : 82クラブ(欠席:14クラブ)

参加人数 : 86名

主な内容 :

- ・講演「ソーシャルメディア活用について」
My Rotary 登録方法
- ・説明「My Rotary 登録時における注意事項」
- ・講演「W F Fについて」

- ・講演「ロータリーの友より」

副委員長 桐渕利次

委員 池森由幸
第4回W F F 実行委員会
副実行委員長 福田哲三
ロータリーの友委員会
地区代表委員 尾本和弘

以上のとおり第1回地区内広報・雑誌・IT委員長会議が終了しましたので、ここに、ご報告いたします。



第1回地区内クラブ危機防止に関する研修会 事業報告

(文責) 2016-17年度国際ロータリー第2760地区
危機管理委員長 黒田勝基 (高浜RC)



2016年7月21日(木)地区内初の地区内全クラブ対象の『危機防止に関する研修会』をキャッスルプラザホテルにて、対象をクラブ会長エレクトおよびR情報委員長とし、参加者135名(地区外参加者4名を含む)にて行いました。

従来はRⅠ正規プログラムでの青少年奉仕関連(特に青少年交換)等に関して、地区認定(危機管理の仕組みが機能していることなどが認定条件)されていないとその奉仕を行うことができないとされており、各地区委員会は危機管理委員会構成メンバーとして直接危機管理の最前線に立ち、その仕組み等の構築・確認を行ってきました。さらにこのところRⅠは各クラブが行う独自の広範囲な各種奉仕プロジェクトにも危機管理を取り入れるよう体制作りを強化しつつあります。

世の中の社会通念上の危機と同様、ロータリークラブ(活動)(当地区委員会および当地区の各クラブにおいても)の危機も、『好ましくない事態の全て』を危機管理の危機とする、と定義されています。この文言からご理解いただけるように、危機は多種多方面でのロータリー奉仕活動中に発生してしまう可能性も少なからずあります。

奉仕にはそれに伴うリスクが付いて廻るものであることを理解して頂きたいと思います。このような危機事案をいかに防ぐか(想定とシミュレーション(訓練))、万が一起こってしまった危機事案にどう対応するかを中心に2時間にわたり研修を行いました。危機管理というと各クラブでのロータリー活動には余りそぐわれないと思われる方も多い中、自然災害やテロ、広域疾病など不可抗力、あるいは若干の準備不足から発生する不測の事態発生の可能性は増加しているのも事実です。各ロータリークラブの組織としてどう向き合うか、万全を期して高い目標の奉仕をより安全に、より効果あるものとするため、危機管理委員会を活用して頂きたいと考えています。

何か『好ましくない事態』が発生した時には、まず、危機管理委員会に相談していただきたいと思います。そして、より高い奉仕の理想を追求して頂きたいと思います。



第27回インターアクト年次大会

国際ロータリー第2760地区 インターアクト委員会 委員長 佐藤裕彦

7月18日(月)海の日、名古屋のウィルあいちにて第27回インターアクト年次大会が開催されました。地区内17のインターアクトクラブと服部良男ガバナーはじめ地区内ロータリアンを含め約600名の参加者があり、盛大に大会がとり行われました。

今年は名古屋千種ロータリークラブがホストロータリークラブとして、また桜花学園高等学校インターアクトクラブがホスト校となり、ホスピタリティー溢れる大会を開催していただきました。大変お世話になりました。

桜花学園高等学校インターアクトクラブにより高校生らしいオープニングの後、開会式は、桜花学園高等学校インターアクトクラブ 古澤杏佳会長の点鐘に始まり、名古屋千種ロータリークラブ渡邊源市会長の歓迎の挨拶、服部良男ガバナーの挨拶、桜花学園高等学校 本多正美校長の挨拶と続きました。

今回の年次大会のテーマは「ぬりえ」でした。この大会テーマ『ぬりえ』は、各校が今までに作り上げてきた伝統をぬりえの下絵にたとえ、その下絵にそれぞれのインターアクトクラブが色(個性)を描いて欲しいという気持ちが込められたものでした。17のインターアクトクラブが順番にステージに上がり、プレゼンテーション、劇、歌、ダンス等を通してそれぞれのクラブ活動を情報発信し、参加者全員でメッセージを共有しました。昼食会では、グルーピングに工夫がなされ、それぞれのインターアクトクラブの垣根を超えた交流を深めることができました。

次年度は、春日井ロータリークラブ、名古屋空港ロータリークラブ、名古屋城北ロータリークラブが共同提唱する春日丘高等学校インターアクトクラブがホスト校となり年次大会が開催される予定です。



国際ロータリー第2760地区

2019-20年度 ガバナー候補の推薦について

国際ロータリー第2760地区〈ガバナー〉服部 良男 〈地区指名委員長〉田中 正規



国際ロータリー第2760地区 ロータリークラブ会長 各位

当地区は、ガバナーノミニーの選出に、国際ロータリー細則第13条に定める指名委員会 手続による方法を採用しています。ガバナーノミニーは、同条の規定により、ガバナーとして就任する7月1日の直前36カ月前から24カ月前までの間に選出することになっています。

よって、ガバナーは各クラブに対し、2019-20年度のガバナー候補を1名、2016年9月23日(金)までに、地区指名委員会まで推薦されることを要請します。

別紙「ガバナーノミニー候補推薦書」を下記ガバナー事務所(地区指名委員会)宛に送付して下さい。

ガバナーノミニー候補推薦書

×切日:2016年9月23日(金)17時

送付先:〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階

TEL:052-203-2760 FAX:052-201-1670

Email:governor16-17@rotary2760.org

国際ロータリー第2760地区ガバナー事務所 地区指名委員会

委員長	田中正規(PDG)
副委員長	近藤雄亮(PDG)
委員	松前憲典(PDG)
委員	千田 毅(PDG)
委員	加藤陽一(PDG)

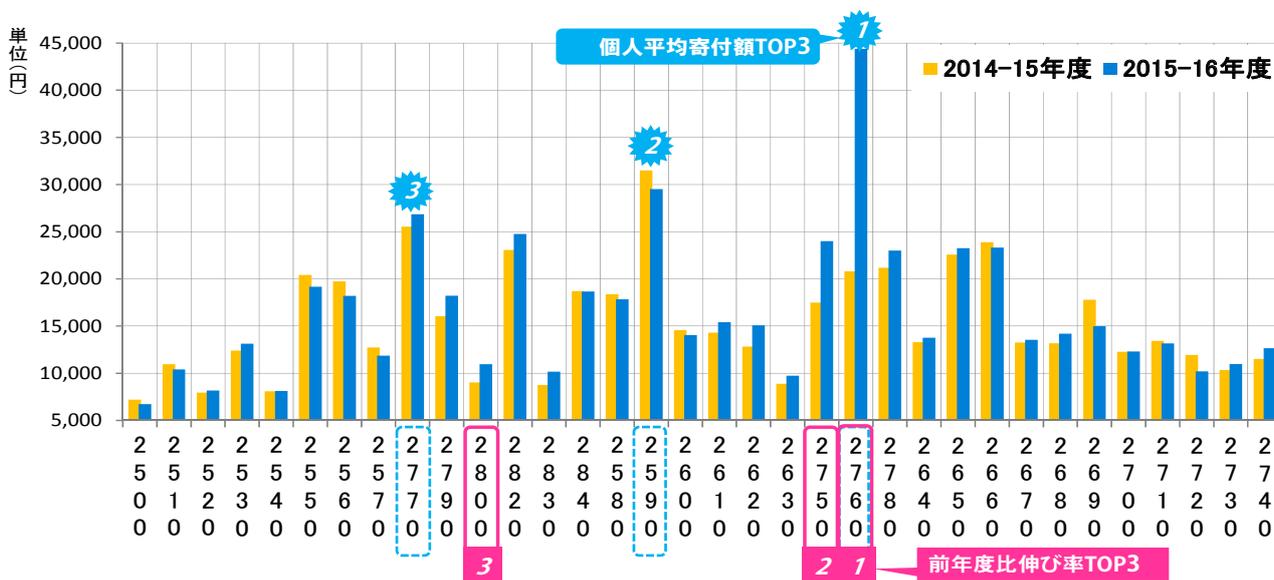


ハイライトよねやま 196

2016年7月12日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 2015-16 年度寄付金は 15 億円超 —

2015-16 年度の寄付額は約 15 億 7,700 万円でした。前年度と比べて 11.5% 増（普通寄付金 0.6% 増、特別寄付金 16.1% 増）、約 1 億 6,300 万円の増加となりました。2003 年度以来、寄付総額が 12 年振りに 15 億円を超え、また個人平均寄付額は統計を取り始めた 1982 年度以降過去最高額の 17,779 円となりました。会員皆様のご支援に深く感謝申し上げます。引き続き、新年度もご協力賜りますようよろしくお願いいたします。



個人平均寄付額 TOP 3

- ① 第 2760 地区 : 44,399 円
- ② 第 2590 地区 : 29,519 円
- ③ 第 2770 地区 : 26,870 円

個人平均寄付額の前年度比伸び率 TOP 3

- ① 第 2760 地区 : 213.3%
- ② 第 2750 地区 : 137.2%
- ③ 第 2800 地区 : 121.4%

海外 7 つ目！スリランカに米山学友会が誕生

海外 7 つ目となる、スリランカ米山学友会の創立総会が 6 月 25 日、コロンボ市内のホテルで開催されました。学友約 30 人のほか、創立に尽力した第 2530 地区（福島県）や第 2700 地区（福岡県・佐賀県・長崎県）のロータリアンも多数日本から駆けつけました。菅沼健一在スリランカ日本大使や現地のガバナー夫妻、当会の小沢一彦理事長も出席し、総勢 100 人を超える盛会に。ラビンドラン国際ロータリー会長（当時）からは温かな祝辞が寄せられました。

創立会長のラクナース・ガマゲさん（1993-95 / 宇部西 RC）は「会員は皆、米山の精神をもって国の発展や日本との友情に尽力しているが、一緒になることでより強く活動を広げていける」とあいさつ。日本の地区と協同で行う奉仕活動も計画されており、スリランカ米山学友会の今後の活躍が期待されます。



第 2750 地区に米山学友会が創立！

6月11日、国内の学友会としては33番目となる第2750地区（東京）米山学友会の設立総会が都内で開催され、学友・奨学生24人のほか、ロータリアンら計44人が出席しました。

初代会長には金英奎さん（中国／2011-12／横浜都筑RC）、副会長にはラジュ・バジュラチャル



ヤさん（ネパール／2008-09／八日市南RC）とチンダー・ローカムサイさん（ラオス／2012-13／小倉西RC）、ほか、幹事・会計・理事・監事が選任され、金会長は、「2750地区米山学友会に来れば、学友も奨学生もロータリアンも心が温かくなり、より前向きな気持ちになるものを持ち帰れる場にしていきたい」と、抱負を語りました。

熊本地震に学友からの支援が続々（2）

熊本大地震から3ヶ月が経ちました。学友たちの支援活動の続報をお届けします。

都内在住のヤップチーエンさん（マレーシア／2011-13／有田南RC）は、5月12～17日、単身で熊本へ行き、テント泊をしながら、散乱した家の片付けや炊き出しなどのボランティア活動を行いました。また、SNSを利用して募金を呼び掛け、食物繊維不足に悩む約100人の高齢者の方々に干し果物やゼリーを現地調達し避難所へ届けました。最終日には熊本東RCの例会に参加して、被災地での活動報告をしました。

関西米山学友会では、ソウル国際大会期間中に開催した5月28日の「学友合同懇親会」会場で、参加者に熊本地震への募金を呼び掛けました。寄付者にはかわいいオリジナルバッジが渡され、多くの参加者が募金に協力しました。また、7月3日の学友会総会でも再び募金を呼び掛け、集まった義援金合計約21万円を今後、熊本に届ける予定です。

7月3日には、岡山に住むアルチャナ・シュレスタ・ジョシさん（ネパール／2001-02／鈴鹿西RC）が、認定NPO法人AMD Aの一員として益城町を訪れ、広安小学校の体育館に避難している方々や七夕祭りに参加した約300人に丸いネパール餃子をふるまいました。



モンゴル米山学友会総会が開催されました



2014年に設立されたモンゴル学友会の3回目の総会が6月11日、ウランバートル市内で開催され、約30人の学友のほか、第3450地区ガバナーエレクトやモンゴル帰国留学生会事務局長などゲストが参加しました。

総会では活動報告のほか、次年度の事業計画、新年度からの役員が紹介されました。同学友会では、その一年間に最も活躍した学友へ「最優秀会員賞」を贈っています。今年は、モンゴル赤十字社に勤めるデルゲルマー・アルザブグイさんと、4月から再来日し国際医療福祉大学博士課程で学ぶアリョーナ・ツェーソドロルツォーさんが受賞。また、総会後の懇親会ではサプライズダンスのほか、来年アトランタで開催されるロータリー国際大会への参加チケットの抽選があり、2人の学友が当選して羨望を集めました。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当 : 野津(のづ)・峯(みね)

第3回 World food + Fure-i Festa

「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」による奉仕事業のご報告

10月24日から25日に開催されました第3回WFFによる収益金を使って
ミャンマー・ラシヨーにて、小学校4校に貯水タンクとトイレをそれぞれ2基と学用品を寄贈。
また、地域保健センター3ヶ所に、貯水タンクとトイレ+水浴び場をそれぞれ贈呈しました。

トイレ・水浴び場



古いトイレ



水浴び場



文房具



贈呈式



貯水タンク



手洗いする子どもたち

国際ロータリー第2760地区 WFF実行委員会

第4回 World food + Fure-i Festa

ワールドフード+ふれ愛フェスタ

世界の子どもたちに命の水を、笑顔の未来を

名古屋の中心で世界の文化を楽しみましょう!

期間 2016 10/22(土)・23(日) 2日間

時間 10:00~17:00まで

場所 名古屋・栄 久屋大通公園
 もちの木広場、希望の広場(噴水広場)
 (名古屋テレビ塔下から広小路通りまで)

第3回の収益金は、「ミャンマーの水事業・教育事業」と「ポリオ撲滅」支援基金といたしました。

ロータリーでは、ポリオ撲滅という最大のチャレンジを成し遂げるために、世界各地の会員とサポーターが力を合わせて活動しています。



▶▶第4回は
インドネシア支援!!



雨天無料!!
 中止(荒天)!!

歌や踊りなど
 イベントも盛り沢山!!

昨年度入場者数
 6万人突破!!

世界の食や民芸品が
 名古屋に大集合!!

OS★Uは
 ワールドフード+
 ふれ愛フェスタの
 国際交流サポーター
 です!



主催 国際ロータリー第2760地区ワールドフード+ふれ愛フェスタ実行委員会

協賛 国際ロータリー第2760地区(愛知県)全83ロータリークラブ

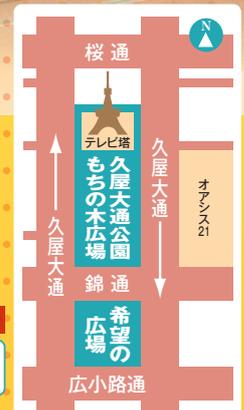
HP <http://www.rotary2760.org/wff/>

後援(予定) 名古屋市、中華人民共和国駐名古屋総領事館、在名古屋大韓民国総領事館、在名古屋カナダ領事館、在名古屋ブラジル総領事館、在名古屋ペルー共和国総領事館、在名古屋カンボジア王国名誉領事館

問い合わせ先:WFF実行委員会事務局(RI第2760地区ガバナー事務所) メールアドレス: governor16-17@rotary2760.org

同時開催イベントのお知らせ 世界大交流祭「ワールド・コラボ・フェスタ2016」がオアシス21「銀河の広場」で同時開催されます。こちらにも是非お立ち寄りいただき、世界の交流をお楽しみください!

※民芸品・料理の写真は、一部内容が異なる場合がございます。 ※本イベントは雨天決行ですが、台風等荒天の場合は中止となる場合がございます。





MRJ初飛行と小牧山城 (毎日新聞社提供)

2016-17年度 国際ロータリー第2760地区

地区大会のご案内

大会第1日目 2016年11月5日 [土]

- 13:30 地区指導者育成セミナー
- 14:00 地区諮問委員会

- 14:30 本会議受付開始
- 15:30 本会議開会
- 17:15 閉会・点鐘

- 17:30 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 開場
- 18:00 オープニング
- 20:00 閉会

大会第2日目 2016年11月6日 [日]

- 9:00 本会議受付開始
 - 10:00 本会議開会
 - 10:25 点鐘
 - 12:10 RI会長代理主催顕賞昼食会
 - 14:40 ロータリー財団創立100周年記念行事
- 

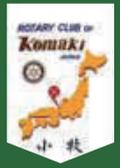
「ロータリー財団創立100周年を祝う」
2016-17年度に100歳の誕生日を迎えるロータリー財団
「世界でよいこと」をしてきた1世紀
みなさまと共に記念行事を楽しみ、
記憶に残る地区大会にいたしましょう!!
- 16:00 閉会・点鐘

会場 会場/ウェスティンナゴヤキャッスル
〒451-8551 愛知県名古屋市西区樋の口町3番19号
TEL.052-521-2121

登録料 【本会議】 会員 12,000円 ご家族 6,000円
【RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会】 会員 20,000円

国際ロータリー第2760地区 2016-17年度 地区大会

地区大会事務局 〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階
TEL 090-8552-2760 FAX.052-201-1670 E-mail chikutakai16-17@rotary2760.org
[小牧RC事務局] 〒485-0041 小牧市小牧5-253 小牧商工会議所会館5階
TEL 0568-72-7770 FAX.0568-75-1870 E-mail info@komaki-rc.jp





■ 規定審議会

2016年の規定審議会ではロータリーの歴史上、革新的な内容が多く含まれています。各クラブの裁量が大きくなり、クラブ自体の責任の重さと選択肢が増え、地区およびクラブのリーダーの方々には困惑されていると思います。

規定審議会に出られた日本の代議員の方は日本と世界の乖離があり、価値観、宗教、言語も違い、一つのルールでまとめるのは困難と感じておられました。日本と世界は流れが異なっており、日本が孤立しないよう、批判をするのではなく世界に働きかける行動が必要であると思います。選択された立法案は高齢化していくロータリーを止めるために、若い人の入会を促進するためにハードルを下げた感があります。日本のロータリーはきちんと素晴らしい運営をしています。他の国に示しをつける価値観を持ち続けてほしいと思います。いずれにしても各クラブが主体です。各クラブの裁量権をもってルールを決めてください。

■ 2016-17年度目標

RIテーマは「人類に奉仕するロータリー」です。全体の目標はまさしく戦略計画の3つの優先項目そのものであります。特にロータリー財団100周年の年でもあり、財団目標も盛り込まれています。

■ 戦略計画

地区にもクラブにも戦略計画は必要です。地区とクラブの戦略計画を整合し、ダイナミックなクラブを築きましょう。戦略計画はクラブや地区が将来こうありたいというビジョンを描き、それに添った目標と行動計画を立てることです。そのためには、単年度を超えた長期的視点が必要です。My ROTARYに登録して、役立つ情報からスキルと知識を高めてください。



国際大会に出席したことがあるロータリアンは早期退会はしないというジンクスがあるそうです。2016年ソウルの国際大会には日本から約7,000人の登録を得て、ロータリー史上最高となる43,000人が150カ国以上から集まりました。(正式な最終登録者数は後日、RI本部より発表される予定です。) 会場の規模も、アトラクションも、それに応えるものでした。多くのブースがあり、コーディネーターも地域リーダーのブースにてお手伝いをしました。3月シカゴ郊外のエバンストンにあるロータリー本部で研修をしてきた世界中のコーディネーター仲間と再会できました。日本からのガバナー、ガバナーエレクトにも会場でお会いしましたが、残念ながらブースに立ち寄られた方は少数でした。アトランタでも設営されると思いますので、次回はずいぶんお立ち寄りください。(Zone2 RC 田中正規)

■ クラブ数 会員数

Zone 1	832	28,734
Zone 2	653	28,210
Zone 3	794	33,008
合計	2,279	89,952

■ My ROTARY未登録者

Zone 1	23,755	82.89%
Zone 2	22,712	80.58%
Zone 3	28,793	87.26%
世界の未登録者は		71.59%

■ BOX登録件数

Zone 1	41件
Zone 2	15件
Zone 3	79件

6月末現在 合計 135件

2016年6月28日現在のClub Centralのデータです。



ロータリーの戦略計画と目標



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

- ◎「新世代奉仕RYLA」 田中作次／2015／7p(第7回全国RYLA研究会報告書)
- ◎「RYLA・その理論と実践 その1～3」 深川純一／2015／3p(純ちゃんのコーナーPartXIV)
- ◎「RI戦略計画と青少年奉仕」 南園義一／2015／7p(第7回全国RYLA研究会報告書)
- ◎「RYLAにおける中核的価値観とリーダーシップ」 南園義一／2015／12p
- ◎「リーダーの心ー第37回RYLAセミナーにおける総括講義」 深川純一／2015／16p(純ちゃんのコーナーPartXIV)
- ◎「ロータリー平和センターの意義とロータリーに期待する事」 日比谷潤子／2015／7p(第43回ロータリー研究会報告書)
- ◎「オリンピックとロータリー」 水野正人／2016／4p(D.2690 地区大会記念誌)
- ◎「遺伝子オンにして可能性を引き出す」 村上和雄／2016／2p(D.2710 月信地区大会特集号)

上記申込先:ロータリー文庫

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 TEL／(03)3433-6456 FAX／(03)3459-7506
 開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>



事務局員紹介

ガバナーエレクト事務所

事務局 葉山 美樹
 事務局 山田 千尋

第2760地区
 HPより、
 随時受付中!

2016-17年度〈ガバナー月信〉個人配信 登録方法

HPアドレス▶ <http://www.rotary2760.org/g16-17/go/monthly.html>

1 上記のHPアドレス、もしくは第2760地区のHPトップの「ガバナー月信 登録受付中」のバナーよりページを開く。

2 登録フォームに自分のメールアドレスを2回入力して、登録ボタンをクリックして登録完了となります。

メルマガ登録

メールアドレス

(確認用)

登録された方には、月初めに月信PDFのリンクが記載されたメールが送信されます。メール内のURLをクリックするだけで月信PDFがダウンロードされ、閲覧していただけます。

※前年度登録されていた方は、再登録の必要はありません



国際ロータリー 第2760地区
ガバナー 服部 良男



ガバナー事務所

TEL : 052-203-2760 FAX : 052-201-1670
E-mail : governor16-17@rotary2760.org

ガバナーエレクト事務所

TEL : 052-201-2760 FAX : 052-201-1670
E-mail : governor15-16@rotary2760.org

ロータリー財団

TEL : 052-211-2760 FAX : 052-211-0230
E-mail : fbranch@rotary2760.org

米山記念奨学・青少年交換

TEL : 052-228-0808 FAX : 052-211-0230
E-mail : ybranch@rotary2760.org (米山記念奨学)
yebranch@rotary2760.org (青少年交換)

岡崎城下家康公夏まつり花火大会

打ち上げ花火や仕掛け花火を見る楽しさは、いつまでも心に残ります。線香花火など玩具花火で遊んだ楽しい思い出も消えることはありません。

花火は岡崎市の伝統的な産業であり、三河花火の中心地でもあります。岡崎市は愛知県の真ん中あたりにある街で、真ん中を国道一号線と旧東海道が貫通しており八丁味噌でも有名な地方都市です。そして岡崎は花火大会でも有名です。